

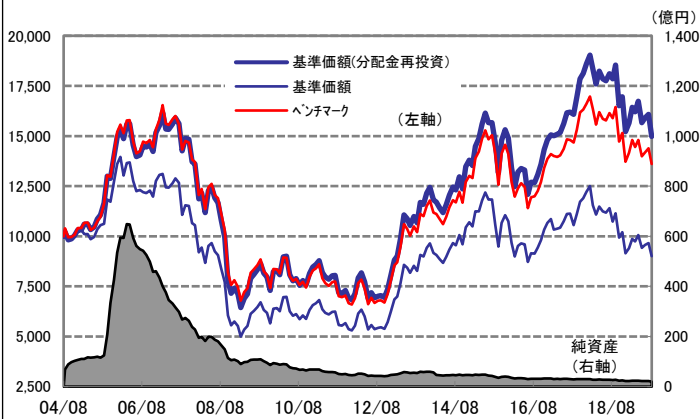


運用実績

2019年8月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 9,009 円

※分配金控除後

純資産総額 20.5億円

- 信託設定日 2004年8月20日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則2月、8月の各28日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1ヵ月	-6.8%	-5.4%
3ヵ月	-4.3%	-2.7%
6ヵ月	-8.8%	-8.0%
1年	-16.1%	-14.3%
3年	18.2%	13.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 49.8% 36.1%

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2019年8月	0 円
2019年2月	0 円
2018年8月	500 円
2018年2月	500 円
2017年8月	500 円

設定来累計 5,800 円

設定来=2004年8月20日以降

ベンチマークである東証株価指数(TOPIX)は、設定日前日を10,000として指数化しております。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

投資信託組入配分

2019年8月30日 現在

投資信託	運用会社	純資産比
シュローダー日本ファンドF	シュローダー・インベストメント・マネジмент	14.0%
スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジмент	13.1%
SJAMバリュー日本株F	損保ジャパン日本興亜アセットマネジмент	10.9%
SMAM・ニューαファンドF	三井住友DSアセットマネジмент	10.3%
キャピタル・インターナショナル・ジャパン・エクイティ・ファンドF	キャピタル・インターナショナル	8.7%
リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジмент	8.6%
ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジмент	7.1%
イーストスプリング・ジャパン・フォーカス・バリュー株式ファンドF	イーストスプリング・インベストメンツ	6.2%
ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジмент	6.1%
野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジмент	5.5%
アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	アムンディ・ジャパン	3.8%
ノムラ-T&D J Flag日本株 F	野村アセットマネジмент	3.6%
野村日本小型株ファンドF	野村アセットマネジмент	1.4%
コール・その他	-	0.8%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジментが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジмент**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行いません。
- 国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とします。
- 国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、国内の株式市場全体のパフォーマンスを中長期的に上回る投資成果を目指して運用を行いません。
- 国内の株式の運用において優れていると判断した指定投資信託証券の中から、定性評価、定量評価等を勘案して選択した投資信託証券に分散投資を行なうことを基本とします。なお、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社(NFR&T)が投資信託証券の評価等をし、運用に関する助言を行いません。
◆ 組入投資信託証券については適宜見直しを行いません。
- 投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。
- 東証株価指数(TOPIX)をベンチマークとします。

* 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(以下「(株)東京証券取引所」という。)の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は(株)東京証券取引所が有しています。(株)東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止、またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行なう権利を有しています。

- ファンドは、複数の投資信託証券(ファンド)を投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。
- 原則、毎年2月および8月の28日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。
分配金額は、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(2004年8月20日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則2月および8月の28日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万円以上10単位(当初元本10=1円)または1万円以上10単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合には、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%*(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、3.3%となります。 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.81%*(税抜年0.75%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注) 年1.55%±年0.25%程度*(税込) *2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、※1が年0.825%、※2が年1.60%±年0.25%程度となります。 (注)ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資家が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2019年5月16日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。
◆その他の費用・手数料	組入資産等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万円につき基準価額に0.25%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<分配金に関する留意点>

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上りが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
 ☆サポートダイヤル☆ 0120-753104(フリーダイヤル)
 <受付時間> 営業日の午前9時~午後5時
 ☆インターネットホームページ☆ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社>

野村アセットマネジメント株式会社
 [ファンドの運用の指図を行なう者]

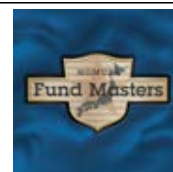
<受託会社>

野村信託銀行株式会社
 [ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



2019年8月30日 現在

各組入投資信託の騰落率

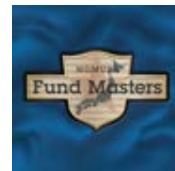
各組入投資信託の騰落率は、ノムラファンドマスターズ日本株の騰落率の計算に合わせるため、原則、1営業日前の基準価額を基に計算しています。

投資信託	運用会社	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	-5.5%	0.3%	-5.3%
リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジメント	-5.3%	-1.1%	-4.4%
ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	-6.4%	-3.5%	-7.8%
野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジメント	-6.0%	-3.6%	-8.9%
ノムラ-T&D J Flag日本株 F	野村アセットマネジメント	-7.1%	-7.5%	-7.9%
シュローダー日本ファンドF	シュローダー・インベストメント・マネジмент	-7.4%	-4.6%	-10.8%
SJAMバリュー日本株F	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント	-8.6%	-7.7%	-15.1%
SMAM・ニューαファンドF	三井住友DSアセットマネジメント	-5.5%	-2.8%	-7.4%
スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジмент	-7.7%	-6.2%	-6.9%
イーストスプリング・ジャパン・フォーカス・バリュー株式ファンドF	イーストスプリング・インベストメンツ	-8.2%	-5.9%	-13.0%
キャピタル・インターナショナル・ジャパン・エクイティ・ファンド F	キャピタル・インターナショナル	-5.9%	-1.8%	-4.4%
野村日本小型株ファンドF	野村アセットマネジメント	-8.0%	-4.8%	-10.4%
アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	アムンディ・ジャパン	-7.4%	-4.6%	-9.3%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の市場動向

○国内株式市場は、米中貿易摩擦の先行き不透明感から、為替が米ドルやユーロに対し円高となり、企業業績への懸念が高まったことなどから、月間で値下がりとなりました。

先月の運用経過(注1)

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間のファンドの騰落率は-6.82%となり、ベンチマークを1.40ポイント下回りました。ベンチマークに対する超過収益では、「SJAMバリュー日本株F」が主なマイナス要因となりました。

○投資信託証券のフルインベストメント(高位組入)を維持しました。

○ポートフォリオ全体のリスク特性がベンチマークからかい離しないようにするため、「イーストスプリング・ジャパン・フォーカス・バリュー株式ファンドF」などの組入比率を引き上げた一方、「SMAM・ニューαファンドF」などの組入比率を引き下げました。

今後の運用方針(2019年8月30日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

以下のように、定性的に高く評価した複数のファンドを中心に、リスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用スキルを効率よく活用することを目指します。

- 1) 各投資対象ファンドについて「ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性」を定性的に評価します。
- 2) 各投資対象ファンドの「リスク特性」(注2)を定量的に分析します。
- 3) 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、かつポートフォリオ全体としてのリスク特性がベンチマークと大きくかけ離れないよう、組入ファンドの投資比率の調整を行いません。

(注1)ベンチマークの騰落率は、前月の最終営業日の前営業日から当月の最終営業日の前営業日までの期間について計測しています。

(注2)ここでいう「リスク特性」とは、投資する株式の割安度や規模の分布(投資スタイルとも言われます)や業種の配分など、各ファンドの値動きに影響を与える特徴的な要因をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ノムラファンドマスターズ日本株

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。